

記者発表資料
令和元年11月18日
警戒本部事務局
(総務部危機対策課)
担当：渥美 (TEL 022-211-2375)

令和元年台風第19号及び10月25日低気圧による災害に係る
被害状況等について

このことについて、令和元年11月15日(金)13時現在の状況を取りまとめました
のでお知らせします。

なお、各部局への問い合わせ先は、下記のとおりです。

記

総務部	危機対策課防災対策班(人的・住家被害等)	022-211-2375
〃	人事課総務班(人的・住家被害等以外)	022-211-2223
震災復興・企画部	震災復興・企画総務課企画調整第一班	022-211-2414
環境生活部	環境生活総務課企画調整班	022-211-2521
保健福祉部	保健福祉総務課企画調整第一班	022-211-2507
経済商工観光部	経済商工観光総務課調整班	022-211-2711
農政部	農業政策室復興推進・企画班	022-211-2892
水産林政部	水産林政総務課調整班	022-211-2709
土木部	防災砂防課防災企画班	022-211-3175
出納局	会計課企画班	022-211-3313
企業局	公営事業課企画調整班	022-211-3414
教育庁	総務課広報調整班	022-211-3614
警察本部	警備部警備課災害対策室	022-221-7171(代)

台風第19号及び10月25日低気圧による災害に係る
被害状況等について (R1.11.15(金)13時現在)

※下線部は、前回公表時点からの変更箇所

1 被害の状況等 (調査継続中)

(1) 人的被害 (内訳は、別添①のとおり)

・死者19人 ・行方不明者2人 ・重傷7人 ・軽傷35人

(2) 住家被害 (内訳は別添②のとおり)

・全壊279棟 ・半壊2,432棟 ・一部破損2,073棟 ・床上浸水1,763棟 ・床下浸水12,406棟

(3) 非住家被害 (内訳は別添②のとおり)

・公共建物2棟 ・その他64棟

2 県及び市町村災害対策本部等設置状況

(1) 災害対策本部

宮城県^{※1}、白石市、角田市、多賀城市、大河原町、柴田町、丸森町、松島町、大和町^{※2}及び大郷町

※1：11/16(土)00:00 警戒本部へ移行 ※2：11/15(金)16:00 廃止

(2) 警戒本部等

登米市

3 避難勧告等の発令状況等

市町村	世帯数	人数	発令内容
仙台市	2世帯	4人	警戒区域 [*]
気仙沼市	1世帯	7人	警戒レベル4 避難勧告
東松島市	1世帯	1人	警戒レベル4 避難勧告
大河原町	1世帯	1人	警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始
	3世帯	8人	警戒レベル4 避難指示 (緊急)
計	8世帯	21人	

※災害対策基本法第63条に基づき、市町村長が設定するもの。当該区域への立ち入り制限等、災害から人の生命又は身体に対する危険を防止することを目的としている。

4 避難所の開設状況等

市町村	避難所数	避難世帯数	避難者数
角田市	2箇所	31世帯	69人
大崎市	1箇所	36世帯	82人
丸森町	5箇所	96世帯	180人
大郷町	1箇所	24世帯	62人
計	9箇所	187世帯	393人

5 対口支援等の状況

・石巻市←札幌市 (10/16(水)～) ・角田市←宮城県 (11/10(日)～) ・丸森町←宮城県 (11/13(水)～)

※主に、罹災証明書交付や避難所運營業務に係る支援 (土木・農業土木等技術職員による中長期的な支援については、別途調整中)

人的被害内訳 11月15日(金) 13時現在

市町村名	死者	行方不明者	重傷	軽傷
	名	名	名	名
仙台市	2	1	1	12
石巻市	3		1	7
気仙沼市				1
角田市	1			4
多賀城市				2
岩沼市			1	
登米市	1		1	1
栗原市			2	2
大崎市				1
蔵王町	1			
柴田町				1
丸森町	10	1		2
利府町			1	
大和町	1			
大郷町				1
涌谷町				1
計	19	2	7	35

住家被害内訳 11月15日(金) 13時現在

市町村名	全壊			半壊			一部破損			床上浸水			床下浸水			非住家被害		備考
	棟	世帯	人	棟	世帯	人	棟	世帯	人	棟	世帯	人	棟	世帯	人	公共建物 (棟)	その他 (棟)	
仙台市	1	1		1	1		204	204		239	239		185	185			1	
石巻市										321	321		9,216	9,216				
塩竈市				4	4		158	158									52	
気仙沼市							7			35			28					
白石市	7	7		210	210		14	14		1	1		171	171				
名取市										76			140					
角田市	13			672			538			60	60		268	268				
多賀城市							5	5		16	55		102	168				
岩沼市										9			37					
登米市							12	12		89	89		212	212				
栗原市										36			54					
東松島市				1			10						11					
大崎市	111	111		263	263		275	275		80	80		343	343				
富谷市				6	6	16	10	10	26	6	7	17	6	6	12			
蔵王町				6	8		21	21		5	7		17	17		2		
七ヶ宿町																		被害無し
大河原町										124	124	310	392	392	980			
村田町	1	1	6	94	114	311	9	9	32	33	43	114	63	64	210			
柴田町	2	2		137	137		165	165		367	367		493	493				
川崎町				1	1	2												
丸森町	96			836			276											
巨理町							13			5			48				11	
山元町										2	2	2	160	160	160			
松島町				3	3		165	165		106	106		77	77				
七ヶ浜町	1	1	2				5	5	17	1	1	1						
利府町										35	20	44	93	105	225			
大和町										54	54		88	88				
大郷町	45	45		102	102		4	4					58	58				
大衡村										4	4	10	14	14	46			
色麻町										1	1	5	5	5	14			
加美町							7	7	14	3	3	6	16	16	47			
涌谷町	2	2		85	92		144	152										
美里町				1	1		19	20		3	3		50	50				
女川町										43	46	114	50	51	131			
南三陸町				10			12			9			9					
計	279	170	8	2,432	942	329	2,073	1,226	89	1,763	1,633	623	12,406	12,159	1,825	2	64	

令和元年台風第19号災害 施設被害状況取りまとめ

R1.11.15(金)現在/数値については、今後増減する場合あり

	市町村数	箇所数	被害額
総務部			120,960 千円
私立学校施設	10 市町村	51 箇所	66,352 千円
その他総務部所管施設	5 市町村	49 箇所	54,608 千円
震災復興・企画部			調査中 千円
その他震災復興・企画部所管施設	3 市町村	1 路線	調査中 千円
環境生活部			79,686 千円
水道施設(事業体数)	7 市町村	7 事業体	調査中 千円
廃棄物処理施設(施設)	3 市町村	3 施設	3,384 千円
その他環境生活部所管施設	3 市町村	3 箇所	76,302 千円
保健福祉部			1,062,424 千円
県立病院施設	1 市町村	1 箇所	510 千円
医療施設等	21 市町村	121 箇所	468,441 千円
民間等社会福祉施設	21 市町村	100 箇所	593,473 千円
その他保健福祉部所管施設	1 市町村	1 箇所	調査中 千円
経済商工観光部			11,814,296 千円
観光関係	21 市町村	59 箇所	1,077,800 千円
県施設	4 市町村	6 箇所	10,000 千円
県施設以外	17 市町村	53 箇所	1,067,800 千円
商業関係	17 市町村	453 箇所	5,400,384 千円
工業関係	15 市町村	220 箇所	5,326,992 千円
その他経済商工観光部所管施設	2 市町村	10 箇所	9,120 千円
農政部			49,954,686 千円
農業関係施設	22 市町村	1,072 箇所	835,656 千円
畜産施設	15 市町村	74 箇所	474,018 千円
農作物(ha)	28 市町村	7,290 ha	3,295,433 千円
農地、農業用施設	33 市町村	6,909 箇所	44,779,642 千円
農村生活環境施設	6 市町村	20 箇所	547,450 千円
農地海岸保全施設	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
その他農政部所管施設	3 市町村	7 箇所	22,487 千円
水産林政部			14,487,603 千円
水産業関連			624,655 千円
漁港施設	6 市町村	72 箇所	231,570 千円
水産関係	11 市町村	164 箇所	372,585 千円
被害船舶(隻)	6 市町村	15 隻	20,500 千円
林業関連			13,860,296 千円
治山施設	7 市町村	21 箇所	39,192 千円
林道関係施設	26 市町村	1,211 箇所	4,118,254 千円
林地崩壊	23 市町村	205 箇所	9,515,050 千円
林産被害	13 市町村	40 箇所	187,800 千円
その他水産林政部所管施設	3 市町村	3 箇所	2,652 千円
土木部			67,918,000 千円
道路施設	32 市町村	1,312 箇所	26,140,000 千円
河川施設	29 市町村	1,918 箇所	33,058,000 千円
海岸(河川)	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
海岸(港湾)	1 市町村	2 箇所	100,000 千円
橋りょう	8 市町村	18 箇所	2,002,000 千円
砂防施設	6 市町村	67 箇所	4,053,000 千円
急傾斜等	1 市町村	1 箇所	1,000 千円
地すべり	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
崖くずれ	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
公園	6 市町村	17 箇所	542,000 千円
下水道	15 市町村	24 箇所	1,659,000 千円
港湾	4 市町村	7 箇所	233,000 千円
公営住宅	22 市町村	342 箇所	130,000 千円
ブロック塀等	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
その他土木部所管施設	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
企業局			333,100 千円
広域水道	7 市町村	11 箇所	240,000 千円
工業用水道	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
下水道	4 市町村	5 箇所	93,100 千円
その他企業局所管施設	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
教育庁			1,532,731 千円
公立学校施設	30 市町村	147 箇所	1,527,224 千円
社会教育施設等	8 市町村	13 箇所	5,507 千円
その他教育庁所管施設	被害なし 市町村	被害なし 箇所	被害なし 千円
合計			147,303,486 千円

台風19号被害確認状況及び災害対応状況【総務部】

【令和元年11月15日 午後1時現在】

◎被害確認状況

下線部分が今回更新部分

【県有施設状況】(管財課) ※被害額：922千円

- 合同庁舎 ・建物の雨漏り及び建物・敷地内への浸水等。
- 県有地 ・仙台市青葉区台原の県有地の法面土砂崩れ。民有地の庭に流入。民有地の人的、建物等の被害なし。

【私立学校関係】(私学・公益法人課) ※被害額：66,352千円

- 小学校, 中学校, 高等学校, 中等教育学校, 特別支援学校
仙台市(10), 大崎市(1), 気仙沼市(1), 登米市(1), 丸森町(1) (立木の倒木, 法面崩落, 断水, 地下倉庫浸水など)
- 幼稚園 仙台市(2), 石巻市(2), 塩竈市(1), 多賀城市(2), 角田市(2), 登米市(1), 大和町(1) (床上・床下浸水など)
- 専修学校・各種学校 仙台市(12) (校舎等への浸水)

【宮城大学関係】(私学・公益法人課) ※被害額：53,686千円

- ・教員宿舎(仙台市泉区高森)の入口扉破損
- ・坪沼農場は、敷地内通路が一部崩落(通行は可能)。安全が確認されるまで通行禁止。

【職員宿舎関係】(職員厚生課) ※被害額：0千円

- ・下愛子宿舎1号棟, 古川県職員寮(倒木及び雨漏り)

◎災害対応状況

【公用車関係】(管財課) ・丸森町へ県公用車6台を10/18から貸出。

【県税関係】(税務課)

- ・角田市及び丸森町に課税地のある納税者等について、10月12日以降に到来する県税の申告・納付等の期限を国税に合わせて延長する。(11月8日付け県公報で告示)

【ふるさと納税】(税務課)

- ・被災直後に災害支援の寄附が殺到した場合、受納手続きが遅れる恐れがあることから、鳥取県からの申し出に基づき、ふるさと納税ポータルサイトでの寄付金募集や受納等の受付事務について鳥取県が代行。
○11/15 13:00 現在 1,061件 21,667,505円

【災害復興寄附金】(消防課)

- ・10/21 台風19号による災害復興寄附金の専用口座を(株)七十七銀行に開設し、受付を開始。
○11/14 現在 28件 17,205,000円

【被災者生活再建支援金】(消防課)

- ・10/29 100以上の世帯の住宅が全壊する被害が確認されたことから、被災者生活再建支援法の県内全域への適用を決定。
(支給額 ①及び②を併せて最高300万円)
①住宅の被害程度に応じて支給する支援金(基礎支援金)最高100万円
②住宅の再建方法に応じて支給する支援金(加算支援金)最高200万円

【各種相談窓口】(行政経営推進課)

- ・今回の台風19号による大雨等に係る災害に関して、県で設置している各種相談窓口を行政経営推進課のホームページに掲載中。※今後、新たに相談窓口を開設した場合には行政経営推進課に連絡。

【宿泊支援】(職員厚生課)

- ・被災された方(避難指示(緊急)または避難勧告が発令された地域の方々)への地方職員共済組合の支援として、組合の宿泊施設の利用を無料(食事代は実費)で提供中。

令和元年台風第19号及び10月25日低気圧に係る被害状況等について
(令和元年11月15日(金) 13時00分現在)

1 交通関係

○鉄道

- ・東北新幹線 : 通常運転
- ・JR全線 : 通常運転
- ・アクセス鉄道 : 通常運転
- ・阿武隈急行 : 富野駅(福島県)～槻木駅間で運転見合わせ
 - ・10月21日(月)から当面の間、丸森駅～槻木駅間で代替バスを運行
 - ・線路等への土砂流入等48ヶ所を確認 ※被害額:調査中
- ・市営地下鉄 : 通常運転

○バス

- ・宮城交通 : 通常運行
- ・ミヤコーバス : 通常運行
- ・仙台市交通局 : 通常運行

○離島航路

- ・塩竈市営汽船
 - ・網地島ライン
 - ・シーパル女川
- } 通常運航

2 情報ネットワーク関係

- ・ネットワーク(光回線終端装置)切断: 3機関全て復旧済み

3 所管施設関係

○大崎市ふるさとプラザ

- ・被害なし

○南三陸町旧防災対策庁舎

- ・1階部分浸水(排水作業完了)

○東京事務所

- ・被害なし

4 県外避難者(東日本大震災関連)関係

- ・安否確認対象者15都府県51世帯(89人)のうち、32世帯(58人)の被害なしを確認
※連絡のとれない方については、文書送付による安否確認を実施(10/15送付済み)

台風 19 号に係る被害状況等について（令和元年 11 月 15 日（金）13 時現在）
（環境生活部関係）

○暫定オフサイトセンター（旧消防学校：仙台市宮城野区）

概算被害額 18,950 千円

- ・敷地法面において崩落が発生，影響により市道小田原燕沢線が通行止め。
- ・崩落に巻き込まれた車両 1 台あり。けが人はなかった。
- ・仙台市で応急の土砂撤去等の作業を行い，14 日午前 3 車線全面開通済。

○動物愛護センター（富谷市） 概算被害額 28,972 千円

- ・敷地内の崖崩れ 3 か所。
- ・敷地内のテント 1 か所破損。
- ・愛護館内倉庫で雨漏り。

○水道施設

被害事業体	被害状況	断水等の影響	備考
白石市	水管橋破断による断水	80 戸 210 人	断水復旧済
登米市	水管橋破断等による断水	71 戸 202 人	断水復旧済
川崎町	浄水場の取水堤への土砂流入に伴う，ろ過不能等による断水	186 戸 182 人	断水復旧済
丸森町	水道管の破損による断水	3,448 戸 9,821 人 ※全域	断水復旧済
松島町	水管橋流出による断水	71 戸 159 人	断水復旧済
南三陸町	水管橋破断等による断水	143 戸 423 人	断水復旧済
石巻地方広域水道企業団	水道管の破損等による断水	216 戸ほか 541 人ほか ※石巻市の一部	断水復旧済

※郡山市でのシアン化合物流出事故により岩沼市，角田市，亘理町が阿武隈川からの取水停止（広域水道への切替により給水継続）。角田市は 23 日から取水再開。

○女川原子力発電所（女川町）

- ・被害なし。

○県民の森（利府町） 概算被害額 28,380 千円

- ・「森の学び舎」倒木による窓ガラス破損。
- ・連絡道路法面の一部崩落により，通行止め中。
- ・遊歩道に崩壊及び冠水箇所多数あり。

○廃棄物処理施設 概算被害額 3,384 千円

事業体名	施設名	所在地	被害状況	備考
宮城県環境事業公社	クリーンプラザみやぎ	大和町	・トラックスケールの計器類がある地下室に土砂が流入	・残ったトラックスケール1台を稼働し、16日(水)から廃棄物の受け入れを再開
宮城東部衛生処理組合	粗大ごみ施設 資源化处理施設	利府町	停止中 ※ごみ焼却施設及びごみ埋立施設については稼働中	稼働再開
女川町	女川町クリーンセンター(不燃物と粗大ごみ)	女川町	停止中 ・水源からの管が破損	稼働再開

- ・一部調査継続中。

○し尿の処理(丸森町)

- ・避難所を中心に仮設トイレ75基の設置完了。
※別途、経済産業省及び北海道庁が合わせて仮設トイレ22基の設置完了。

○災害廃棄物処理

- ・市町村の災害ごみの受入れに関する情報を循環型社会推進課ホームページに掲載。
- ・環境生活部、農政部、水産林政部、土木部の庁内4部連携による早期の災害廃棄物処理実現のための連絡調整体制を構築。
- ・災害廃棄物処理に関する市町村説明会を開催(32市町村等から約70名出席)。
- ・稲わらの適正処理に係る連携会議を農政部と連携して県内2か所(大崎、大河原)で開催。県としての災害廃棄物の処理方針を提示。(11月7日、11月8日)
- ・青森県むつ市が、災害廃棄物の受入れを表明。詳細について青森県と調整中。
- ・山形県が、宮城県内の災害廃棄物の受入れを表明。詳細について調整中。
- ・仙台市が、葛岡工場で年度内に3,000tの災害廃棄物の受入れを表明。11月6日から丸森町分の処理を開始。
- ・災害廃棄物に関する国(農水省、環境省)と県(環境生活部、農政部)の連絡会議を開催。(11月12日)

○愛護動物に対する支援活動

- ・公益社団法人宮城県獣医師会に対し「災害時における愛護動物の救護活動に関する協定」に基づく支援活動を要請し、宮城県獣医師会が緊急災害時動物救護本部を設置した。

保健福祉部対応状況等について

※令和元年 11 月 15 日 13 時時点
下線部が前回からの変更箇所

1 被災状況等

施設種別	被害状況・対応等	被害額(千円)
医療機関	・被害施設 25 (病院4, 医科診療所15, 歯科診療所6)	(県立病院)
	・休止中 5 (病院0, 医科診療所3, 歯科診療所2)	510
薬局	・一部診療中 2 (病院2)	(医療機関等)
	・被害施設(薬局・店舗販売業等) 95 ・休止中 2	468,441
保健衛生施設等	・被害施設 1 (丸森町保健センター)	
児童母子福祉施設	・被害施設 36 ・休止中 4 (うち他施設で代替保育4)	(民間等 社会福祉施設)
高齢者福祉施設	・被害施設 39 ・休止中 1	593,473
	・他施設への避難入所等 2施設から14人 ・県ケアマネジャー協会による短期入所施設とマッチング実施中	
障害児者福祉施設	・被害施設 26 ・休止中 2 (うち他施設等で代替支援1)	
合 計		1,062,424

2 災害時医療の状況等

- ・宮城県災害医療コーディネーター、日赤等の協力を得て、的確かつ迅速な救護活動に向けた対応を行うため、災害医療本部を設置(10/12)。仙南保健福祉事務所に地域災害医療支部を設置(10/13)
- ・10/28 丸森町が国保丸森病院の外来診療を一部再開(内科, 外科, 整形外科)

3 保健師・看護師派遣の状況等

- ・11/15 丸森町の避難所等において保健師チーム(滋賀県, 北海道, 山形県, 三重県, 宮城県, 仙台市)及び看護師チーム(宮城県看護協会)が, 大郷町の避難所において塩釜保健所が, 大崎市の避難所において大崎保健所が活動
- ・在宅被災者健康調査 ※県で把握しているもののみ

市町村名	実施時期	対象世帯数 (速報)	市町村名	実施時期	対象世帯数 (速報)
石巻市	10/28~30	934 世帯	丸森町	11/1~9	2,104 世帯
角田市	10/17~20, 24, 25, 28	226 世帯	大和町	10/17~18	123 世帯
登米市	10/29~31	122 世帯	大郷町	10/24~29	269 世帯
大崎市	10/18~25, 28	475 世帯	南三陸町	10/15~28	32 世帯
計					4,285 世帯

- ・健康調査は, 被災者の体調や生活状況を確認し, 支援が必要な者を把握するとともに, 心身のケア等に関する保健指導や家屋の消毒方法等に関する情報提供を行った。
- ・健康調査により把握した要支援者(医療機関の受診が必要な者, 介護保険サービスが必要な者等)については, 市町村や県保健所が関係機関と連携し個別に対応している。
- ・全体的な傾向として, 災害時における心身の反応(不眠, イライラ, 無気力, 疲労感, 血圧の上昇, 不安, 緊張等)が見られるほか, 被災した自宅での介護, 独居高齢者等への支援といった様々な課題が出ている。
- ・引き続き, 各市町村と県保健所が連携して, 要支援者の個別対応を行うほか, 把握した地域の健康課題等への対策を行う。

4 栄養・食生活支援の状況等

- ・避難所食事提供状況・要配慮者の調査（大郷町 10/14～，大崎市 10/15～，丸森町 10/17～）
- ・宮城県管理栄養士を丸森町に派遣（10/21～11/15）

5 心のケア対策

■DPAT（災害派遣精神医療チーム）の派遣

- ・仙南保健福祉事務所管内への宮城 DPAT の派遣を終了（10/21～11/12）
以降の心のケアの対応については、市町村の要望に応じて精神保健福祉センターが対応

■こころの電話相談・災害ホットラインの開設（精神保健福祉センター内）

- ・電話番号:0229-23-0302 受付時間:平日午前9時から午後5時まで 10/15～匿名で相談を受付

6 避難所等での対応

- ・感染症専門家による避難所（角田市，大崎市，丸森町，大郷町）巡回感染症リスクアセスメント及び助言の実施

7 応急仮設住宅関係

- ・大郷町からの要請に応じ，プレハブ仮設住宅（B&G海洋センター内，39世帯・45戸）の建設に着手（11/1～）。
- ・丸森町からの要請に応じ，プレハブ仮設住宅の建設に着手（11/13～）。宮城県伊具高等学校野球グラウンド（67世帯・68戸）ほか5地区
- ・みなし仮設については，市町村からの申請分を契約に向けて手続き中（11/14現在。68件契約済）

8 災害ボランティア活動

- ・6市町（大崎市 10/15～，柴田町 10/15～，石巻市 10/16～，丸森町 10/16～，大郷町 10/17～，角田市 10/18～）で災害ボランティアセンターを開設中
- ・宮城県社会福祉協議会に宮城県災害ボランティアセンターを開設中（10/16～）

9 義援金

- ・七十七銀行（10/16），仙台銀行（10/16），ゆうちょ銀行（10/18）に専用口座を開設し義援金を受付
- ・11/14（木）まで入金確認分 1,531件 109,582,618円
- ・11/22（金）に宮城県災害義援金配分委員会を開催予定

10 被災者救済・援護等

- ・国保・後期高齢者医療等の窓口負担等の免除については，県内全市町村が実施
- ・障害福祉サービスの利用料等免除について，障害児入所給付費等及び自立支援医療費（精神通院医療）は免除を実施（県事業）。介護給付費等の免除については24市町で実施（市町村事業）
- ・心身障害者扶養共済に係る掛金については，被災状況等に応じ減免を実施
- ・被災した世帯等に対して当座の生活費を貸し付ける「生活福祉資金（緊急小口資金特例貸付）」については，宮城県社会福祉協議会が市町村社会福祉協議会を窓口として，11/11から申請を受付

11 その他

- ・宮城県理学療法士会が，丸森町からの依頼を受けてボランティア活動として，生活不活発病予防のための避難所支援を実施（11/1～11/15）

台風19号に係る経済商工観光部被害状況及び被災事業者対応等について

【令和元年11月15日午後1時現在】

1 被害状況

(1) 商工観光業の被害 (合計: 732箇所 11,805,176千円)

分類	被害の概要	市町村数	被害箇所数	被害額(千円)
工業被害	工場等の浸水・損壊	15市町	220箇所	5,326,992
商業被害	店舗等の浸水・損壊	17市町	453箇所	5,400,384
観光被害	観光施設の浸水・損壊等	21市町	59箇所	1,077,800
観光被害の内訳 (県有以外)	法面崩落	6市町	21箇所	871,294
	施設浸水・冠水	7市町	15箇所	136,334
(県施設)	施設損壊	10市町	17箇所	60,172
	施設損壊	4市町	6箇所	10,000

(2) 経済商工観光部所管施設の被害状況 (合計: 10箇所 9,120千円)

被害あり(調査中含)	商工振興センター・石巻高等技術専門学校・松島公園管理事務所
被害ありも復旧済み	大崎高等技術専門学校
被害無し	産業技術総合センター・計量検定所・上記以外の高等技術専門学校・障害者職業能力開発校・みやぎ産業交流センター(夢メッセ)

(3) その他の被害状況については継続調査中

(4) みやぎオルレコース

- 気仙沼・唐桑コース: 倒木処理及び点検完了により10月31日から再開
- 奥松島コース: 倒木処理及び点検完了により10月24日から再開
- 大崎・鳴子コース: 被害なし(15日から再開)

2 各種相談窓口等の設置状況

(1) 相談窓口

(県・経済商工観光部)

- ①事業活動に支障を来している県内中小企業者の経営などに関する相談窓口を設置。
- ②外国人県民生活相談を実施。(外国籍住民への情報提供等を多言語で案内)

(国)

- ①雇用に関する特別相談窓口を宮城労働局, 労働基準監督署, 公共職業安定所に開設。
- ②「宮城県よろず支援拠点」において, 被災した中小企業者向に対する特別相談窓口を設置。

(2) 金融支援

- 施設・設備の損傷や売上げの減少などの被害を受けた中小企業者に対し, 県制度融資「災害復旧対策資金」により, 円滑な資金調達を支援。

(3) その他

- 台風19号被災者への, 令和元年度後期技能検定試験の受検申請の受付期限を変更。

台風第19号に係る被害状況等について

【令和元年11月15日(金)午後1時現在】
(前回からの変更箇所アンダーライン)

1 農業関係被害額
(1) 農業関連被害

合計 49,954,686千円
計 49,458,181千円

被害種別	市町村	被害内訳	被害額
農地・農業用施設被害	仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 富谷市, 蔵王町, 七ヶ宿町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 川崎町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 南三陸町	農地被害 2,192カ所, 揚水機被害 317カ所, 道路被害 1,354カ所, 水路被害 2,456カ所, 頭首工被害 170カ所, ため池被害 401カ所, 橋梁 15カ所, 附帯施設等 4カ所	44,779,642千円
農業関係施設被害	石巻市, 気仙沼市, 白石市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 七ヶ宿町, 大河原町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 大郷町, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 南三陸町	鉄骨ハウス被害 17棟, パイプハウス被害 367棟, 農業倉庫被害 6棟, 集出荷施設シャッター被害 2棟, 乾燥調整施設 1カ所 他	120,334千円
農業用資機材被害	石巻市, 気仙沼市, 白石市, 多賀城市, 柴田町, 丸森町, 七ヶ浜町, 涌谷町	籾すり機 21台, ライスストッカー 2台, 乾燥機(米) 62台, 色選機 23台 他	715,322千円
農作物被害	仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 七ヶ宿町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 利府町, 大郷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町, 南三陸町	水稲・大豆・野菜類冠水, 果樹落果 7,290.7ha	3,190,479千円
貯蔵収穫農産物	気仙沼市, 登米市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 丸森町, 涌谷町, 美里町	米	104,954千円
生活環境施設被害	仙台市, 角田市, 大崎市, 丸森町, 大郷町, 美里町	農業集落排水 20カ所	547,450千円

(2) 畜産関連被害

計 474,018千円

被害種別	市町村	被害内訳	被害額
畜産施設等被害	仙台市, 石巻市, 白石市, 角田市, 登米市, 栗原市, 大崎市, 蔵王町, 柴田町, 丸森町, 大郷町, 色麻町, 涌谷町, 美里町, 南三陸町	採卵鶏・肉用鶏・乳牛・肉用牛死亡被害, 有機センター屋根破損, 鶏糞処理場屋根破損, 畜舎浸水・屋根一部損壊, 飼料等	474,018千円

(3) その他(県所管施設等)

計 22,487千円

被害種別	施設名	被害内訳	被害額
県有施設被害	農業大学校	鉄骨ハウス被害	43千円
	農業・園芸総合研究所	園内法面崩落, 道路陥没等	157千円
	古川農業試験場	ほ場防風林倒木等	19,302千円
		岩沼駐在(原種苗生産業務)	
	畜産試験場	倒木, シャッター破損	460千円
岩出山牧場	シャッター破損等	2,525千円	

2 災害対応状況

各農業振興部・農業改良普及センター(9カ所)及び県庁農業振興課に「営農相談窓口」を設置。

台風19号に係る被害状況等について（11月15日13時現在）

※下線部が前回からの変更部分

水産林政部関係被害額 合計 14,487,603 千円

1 水産業関連被害 計 624,655 千円

被害種別	市町村	被害内訳	被害額
水産施設被害	仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 東松島市, 丸森町, 女川町, 南三陸町	さけふ化場浸水被害（11施設）, 定置網被害（5ヶ統）, 内水面養魚場（6施設）, 陸上施設（2施設）, 水産加工業（1社）	<u>143,064</u> 千円
漁船等被害	仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 登米市, 亘理町, 南三陸町	漁船転覆・水没等（15隻）	20,500千円
漁港施設被害	石巻市, 気仙沼市, 東松島市, 女川町, 南三陸町	漁港の埋そく（67漁港）	100,170千円
海岸施設被害	石巻市, 東松島市, 亘理町, 南三陸町	海岸保全区域への流木等の漂着（5海岸）	131,400千円
養殖施設被害	石巻市, 気仙沼市, 東松島市, 松島町, 七ヶ浜町, 女川町, 南三陸町	カキ養殖施設被害（126台）, ノリ乾燥機被害（2台）, ノリ種網落下流出, カキ処理場（3棟）, ギンザケ養殖施設（8台）	72,613千円
水産物等被害	石巻市, 気仙沼市, 栗原市, 東松島市, 蔵王町, 松島町, 女川町, 南三陸町	カキ水族落下, 内水面養魚場魚類被害	156,908千円

（1）漁港施設

○県内漁港（県・市町管理）全てで被害なし。

（2）水産関係

○さけふ化場・内水面養魚場の浸水, 定置網・カキ及びノリ養殖施設の破損, カキの落下, ギンザケ等の流出の被害あり。継続調査中

（3）その他

○漁港の漂流物について, 県管理18漁港, 市町管理49漁港で約4,300㎡が確認されており, 現在, 災害復旧事業等により処理作業中

○海岸の漂着物について, 県管理2漁港海岸, 市町管理3漁港海岸で約4,200㎡が確認されており, 現在, 2市町3漁港海岸については, 災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業により実施することで関係省庁等と調整済。

2 林業関連被害

計 13,860,296 千円

被害種別	市町村	被害内訳	被害額
林道被害	仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 七ヶ宿町, 村田町, 柴田町, 川崎町, 蔵王町, 丸森町, 亘理町, 利府町, 大和町, 大郷町, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 女川町, 南三陸町	373路線 1,211箇所 法面崩壊・路面洗掘等	4,118,254千円
林地被害	仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 白石市, 名取市, 角田市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 川崎町, 丸森町, 亘理町, 山元町, 松島町, 利府町, 大和町, 大郷町, 大衡村, 涌谷町, 南三陸町	山腹崩壊205箇所	9,515,050千円
治山施設被害	仙台市, 石巻市, 気仙沼市, 岩沼市, 大郷町, 川崎町, 亘理町	防災林造成盛土法面浸食等21箇所	39,192千円
林産施設等被害	石巻市, 白石市, 名取市, 角田市, 登米市, 栗原市, 大崎市, 丸森町, 山元町, 大衡村, 涌谷町, 美里町, 南三陸町	木製歩道損傷1件, 建物浸水1件, 木材加工等施設浸水18件, きのこ生産施設ハウス損壊等16件, 木造公共施設の浸水2件, 木材生産施設の浸水2件	187,800千円

(1) 林道被害

- 373路線（県管理6路線，市町村管理367路線）で法面崩壊，路面洗掘などによる被害を確認。調査継続中
- うち県営林道二口線については，土砂の撤去が終了
- 被害の大きい丸森町に対し，11月1日から6日までの間に県職員を延べ46人派遣し被害調査の支援を行った。さらに，11月12日から13日までの2日間で石巻市，南三陸町に延べ10人を派遣し，同様の支援を行った。

(2) 林地及び治山施設被害

- 11市，11町，1村で205箇所の山腹崩壊等を確認。調査継続中
- 治山施設については，防災林造成盛土法面浸食等の21箇所の被害を確認。調査継続中

(3) 林産施設等被害

- 林産物販売施設の浸水等2件，木材加工等施設の浸水等18件，きのこ生産施設のハウス損壊等16件，木造公共施設の浸水2件及び木材生産施設の浸水2件を確認

3 その他（県所管施設等） 計 2,652 千円

- 水産技術総合センター（気仙沼水産試験場，内水面水産試験場含む） 計 2,652千円
海水取水ポンプ関係，取水堰堤への土砂流入，水族被害あり

令和元年10月12日から13日にかけての台風第19号による 土木部関連公共施設等の状況 (11月15日11:00現在)

第17報

1. 公共土木施設等の被害状況

(単位：百万円)

工種	県所管分		市町村所管分 (仙台市除く)		合計	
	件数 (箇所)	概算被害額	件数 (箇所)	概算被害額	件数 (箇所)	概算被害額
道路	438	14,756	874	11,384	1,312	26,140
橋梁	1	30	17	1,972	18	2,002
河川	1,210	23,228	704	9,798	1,914	33,026
海岸(港湾)	2	100			2	100
ダム	4	32			4	32
砂防	68	4,054			68	4,054
下水道			21	1,659	21	1,659
公園	4	106	13	436	17	542
港湾	7	233			7	233
合計	1,734	42,539	1,629	25,249	3,363	67,788
前回比	-	-	344	890	344	890

工種	件数(箇所)	概算被害額
県営住宅	342	130

道 路

① 交通規制の状況

32路線, 39箇所

うち全面通行止め 14路線, 16箇所

- ・ 事前通行規制 1路線, 1箇所
※異常気象時通行規制区間, 冠水等の恐れがある区間, 隣県との調整による区間
- ・ 法面の崩れ等に伴う規制 13路線, 15箇所 (国道349号丸森町など)

うち片側交互通行 18路線, 23箇所

- ・ 法面の崩れ等に伴う規制 18路線, 23箇所

道路種別	規制箇所数	うち規制中
一般国道 (指定区間外)	32箇所 (全面26箇所)	7箇所 (全面3箇所)
主要地方道	63箇所 (全面53箇所)	8箇所 (全面3箇所)
一般県道	76箇所 (全面53箇所)	24箇所 (全面10箇所)
合計	171箇所 (全面132箇所)	39箇所 (全面16箇所)

●台風19号に伴う交通規制状況について：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/road/road-kisei.html>

(参考) その他高速道路の規制状況

※ 三陸道 「歌津IC下り入口利用不可」

② 施設被災状況

■県管理

(道路) 82路線, 438箇所 概算被害額 14,756百万円

※概算被害額は調査中

・国 道	7路線,	78箇所 (欠壊・崩壊など)
・主要地方道	29路線,	138箇所 (")
・一般県道	46路線,	222箇所 (")

(橋梁) 1路線, 1箇所 概算被害額 30百万円

※概算被害額は調査中

[・主要地方道 1路線, 1箇所 (欠損など)]

●台風19号に伴う宮城県管理道路の被災状況について:

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/road/hisaizyoukyou.html>

■市町村管理

(道路) 448路線, ~~873~~ 874箇所 概算被害額 ~~11,379~~ 11,384百万円

※路線数, 箇所数, 概算被害額は精査中

(橋梁) 11路線, ~~11~~ 17箇所 概算被害額 ~~1,087~~ 1,972百万円

※概算被害額は調査中

河川

(1) 県管理河川

① 施設被災 182河川 1,210箇所

概算被害額 23,228百万円

○ 決壊河川 18河川 36箇所

- ・ 内川: 決壊10箇所 (応急仮復旧は11月5日に完了。)
- ・ 新川: 決壊4箇所 (応急仮復旧は11月5日に完了。)
- ・ 五福谷川: 決壊4箇所 (応急仮復旧は11月5日に完了。)
- ・ 高倉川: 決壊1箇所 (応急仮復旧は11月8日に完了。)
- ・ 半田川: 決壊1箇所 (応急仮復旧は11月4日に完了。)
- ・ 斎川: 決壊1箇所 (応急仮復旧は11月8日に完了。)
- ・ 砂押川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月17日に完了。)
- ・ 身洗川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月25日に完了。)
- ・ 小西川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月19日に完了。)
- ・ 渋井川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月20日に完了。)
- ・ 名蓋川: 決壊3箇所 (応急仮復旧が10月18日に完了。)
- ・ 照越川: 決壊2箇所 (応急仮復旧が10月24日に完了。)
- ・ 荒川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月22日に完了。)
- ・ 熊谷川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月17日に完了。)
- ・ 瀬峰川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月18日に完了。)
- ・ 石貝川: 決壊1箇所 (応急仮復旧が10月16日に完了。)

- ・ 富士川：決壊1箇所（応急仮復旧が10月20日に完了。）
 - ・ 水沼川：決壊1箇所（応急仮復旧が10月19日に完了。）
- ※応急仮復旧については、18河川36箇所全て完了。

○ 法崩等河川 179河川 1,171箇所

○ 観測施設 施設被災 3箇所 概算被害額 23百万円

●台風19号による河川の被災状況について

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kasen/taihuu19gou-hisaijoukyou.html>

(2) 市町村管理河川

① 施設被災 155河川 ~~367~~ 704箇所 概算被害額 9,798百万円

※河川数, 箇所数, 概算被害額は調査中

海岸

- ① 施設被災 なし
- ② 災害関連（災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業）

海岸保全施設への漂着流木等被害（建設海岸）

3海岸 漂着量11,500m³ 撤去費用 230百万円

- ・ 亀山磯草地先海岸（気仙沼市） 漂着量 50m³
- ・ 戸倉地区海岸（南三陸町） 漂着量 450m³
- ・ 州崎地先海岸（東松島市） 漂着量 11,000m³

ダム

- ① 施設被災 4箇所 概算被害額 32百万円
 - ・ 間知ブロック張り：法崩1箇所（漆沢ダム下流護岸）
 - ・ 量水標：破損1箇所（七北田ダム）
 - ・ 水位計：破損1箇所（七北田ダム）
 - ・ 長沼ダム施設：法崩1箇所

砂防施設

- ① 土砂災害：227箇所 丸森町ほか15市町
 - ② 施設被害：68箇所 石巻市ほか6市町 概算被害額 4,054百万円
- ※概算被害額は調査中

●台風19号による砂防関係の被災状況について

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/r1typhoon19-hisaijoukyou.html>

空港

- ① 運行状況
 - 仙台空港：14日から通常運航
 - 仙台空港アクセス鉄道：14日から通常運転
 - 空港周辺緑地：開園中
- ② 施設被害：なし

港湾

① 供用状況

- ・ 仙台塩釜港（国際拠点港湾）：供用中
- ・ 地方港湾：供用中

② 施設被害

○ 港湾 7件 概算被害額 233百万円

- ・ 金華山港：防波堤のパラペットが転倒
- ・ 女川港：高白地区及び横浦地区にて湾内に土砂流出
- ・ 御崎港：防波堤の被覆ブロック決壊

○ 海岸 2件 概算被害額 100百万円

- ・ 女川港：横浦地区横浦1号，2号水門，大石原地区の水門が土砂流出により閉塞

都市施設（公園・下水道）

(1) 公園

① 供用状況（2公園 閉園中）

○ 県立都市公園（1公園閉園中）

- ・ 宮城県総合運動公園（ファミリーレクリエーションゾーン） 閉園中

○ 市町村都市公園（仙台市5公園を除く）（1公園閉園中）

- ・ 白石市白石川サッカー公園 閉園中

② 施設被害

○ 県立都市公園 4件 概算被害額 106百万円

- ・ 宮城県総合運動公園（ファミリーレクリエーションゾーン） のり面崩壊

○ 市町村都市公園（仙台市5公園を除く）13件 概算被害額 436百万円

（被害有：6市町，調査中：0市町，被害無：26市町）

- ・ 石巻市曾波神公園 土砂堆積
- ・ 角田市台山公園 法面崩壊（2箇所）
- ・ 角田市角田中央公園 舗装破損（4箇所）
- ・ 柴田町船岡城址公園 法面崩壊（2箇所）
- ・ 柴田町葛岡山公園 法面崩壊
- ・ 利府町館山公園 のり面崩壊
- ・ 大和町八谷館緑地 のり面崩壊
- ・ 南三陸町復興祈念公園予定地 排水ポンプ操作盤破損

(2) 下水道

① 運転状況

- ・ 公共下水道：丸森町の雨水ポンプ場（1箇所）で冠水のため運転停止中
（雨水についてはポンプ車により対応を行い，汚水については一部仮設ポンプ等で排水しているため溢水被害はない）

② 被害状況

- ・ 公共下水道（仙台市除く34市町村）14市町村 21件
概算被害額 1,659百万円
- ・ ポンプ施設等：被害あり

県営住宅

- 被害状況 342件 概算被害額 130百万円
 - ・ 丸森町の県営神明住宅については8棟16戸中、2棟4戸で床下浸水、6棟12戸で床上浸水。
- ※ 丸森町営神明住宅（管理戸数106棟）：全棟で床上浸水。

2. 被害状況調査等

- 10月15日
 - ・ 「台風19号に係わる丸森地区啓開対策会議」を実施
 - 集落へアクセスする幹線道路及び丸森地区のライフラインの早期復旧を図るため、国、自衛隊、県、丸森町等の関係機関による幹線道路の啓開作業等の役割分担等について協議
 - ・ 国土交通省による災害緊急調査を実施
 - 被災した公共施設の応急措置及び復旧工法等の技術的な助言・指導のため、15日から水管理・国土保全局防災課加藤災害査定官等による丸森町等の被災現場の調査実施
 - ・ 東北地方整備局と合同で丸森町の土砂災害発生状況調査を実施
 - 県の要請に基づき、東北地方整備局がヘリコプターを出動し、丸森町の土砂災害発生状況調査を実施
- 10月16日
 - ・ 集落へアクセスする幹線道路及び丸森地区のライフラインの早期復旧を図るため、国、自衛隊、県、丸森町等の関係機関による幹線道路の啓開作業の実施
 - ・ 自衛隊ヘリコプターを活用した被災状況調査を実施
 - 自衛隊にヘリコプター出動を要請し、大河原、仙台、北部、栗原、東部管内の道路、河川等の被災状況調査を実施
 - ・ TEC-FORCEによる被災状況調査を要請
 - 県から国へ丸森町等の被災した道路、河川、土砂災害の被災状況調査を要請
- 10月17日
 - ・ 「台風19号に係る下水道災害対策本部会議（本部長：都市計画課長）」を実施
 - 土木部及び企業局下水道事務所による丸森町の下水道施設被災状況調査の18日実施を決定
 - ・ 被災宅地危険度判定の実施
 - 大和町において調査を実施
 - 調査結果：調査宅地数 3箇所（危険宅地 1箇所、要注意宅地 2箇所）
 - ・ 国土交通省都市局、東北地方整備局による「堆積土砂排除事業」等の活用に係る堆積状況調査及び技術的支援を実施（丸森町、大郷町、大崎市）（～18日）
- 10月18日
 - ・ 一般国道349号で国が道路啓開を実施
 - 国道349号は、「重要物流道路」の代替補完路として指定されていることから、制度創設後、道路法48条の重要物流道路の管理の特例により、全国で初めて、国において道路啓開を実施中。
 - ・ 海岸に漂着した流木等の処理
 - 「州崎海岸（通称：野蒜海岸）」において、大量の海岸漂着物が見られ、東松島市長から早急に撤去するよう要望があったことから、国交省へ「災害関連緊急大規模漂着物流木等処理対策事業（補助割合1/2）」による事業採択申請を行い、承認が得られた。また、他の海岸においても必要に応じて同事業により対応していく。

- 10月19日
 - ・ 「吉田川浸水地域の道路啓開対策会議」を開催
国土交通省による排水作業が概ね完了したことから、道路啓開対策会議を開催し、国、県、大崎市が、役割分担等について協議。県管理道路は、すべて啓開作業が完了。大崎市の幹線市道1路線を、国が20日より啓開作業を実施。その他の枝線については、大崎市が啓開作業を実施中。
- 10月20日
 - ・ 丸森町の県管理河川（内川、新川等）において、国のTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）が被災状況調査を開始。
- 10月21日
 - ・ 国土交通省所管「堆積土砂排除事業」について、10月17日の国土交通省による現地調査結果を踏まえ、丸森町で実施することが決定。
 - ・ 被災宅地危険度判定の実施
色麻町において調査を実施
調査結果：調査宅地数 4箇所（危険宅地 2箇所、要注意宅地 2箇所）
- 10月23日
 - ・ 県管理河川の堤防決壊箇所の応急復旧を国に要請
丸森町の県管理河川（内川、五福谷川、新川）の堤防決壊箇所の応急復旧について、国が権限代行により実施するよう知事が東北地方整備局長に要請。同日、東北地方整備局長から国が代行する旨の回答があり、現地に着手。
 - ・ 国土交通省水管理・国土保全局、東北地方整備局が丸森町の要請により下水道専門家を派遣。「丸雨水ポンプ場」の被災状況を確認し、丸森町長及び町建設課に施設復旧、雨水浸水対策に係る技術的助言を実施。
- 10月24日
 - ・ 丸森町石羽浄水場取水施設へ向かう県道の啓開作業が完了
10月23日に、県道丸森霊山線の石羽浄水場取水施設へ通じる区間の啓開作業が完了。24日から町による取水施設の復旧作業が開始。
 - ・ 県道丸森霊山線において、TEC-FORCE（高度技術指導班）による調査を実施
5名の専門家が現地に入り、被災状況を調査すると共に、被災の発生メカニズムや今後の復旧方法について助言を頂く。
- 10月25日
 - ・ 知事が菅義偉内閣官房長官等へ「令和元年台風19号に伴う災害対策に関する緊急要望」を実施
1 国道349号の権限代行による災害復旧工事の実施、2 阿武隈川水系内川の権限代行による災害復旧工事の実施、3 阿武隈川水系内川流域における国直轄砂防事業の実施、4 大規模災害に備えた国機関等の体制強化を要望。
- 10月28日
 - ・ 国土交通大臣から知事へ「令和元年台風第19号に伴う土砂災害に係る直轄砂防事業の実施について」意見照会
阿武隈川水系内川流域において国による砂防事業の実施検討に関する意見照会があり、異存なしで回答。

○ 10月29日

- ・国が国道349号の直轄権限代行による災害復旧事業に着手
「大規模災害からの復興に関する法律」における「非常災害」に台風19号による災害を指定することが閣議決定。これを受け、国は、国道349号の直轄権限代行による災害復旧事業に着手。
- ・応急仮設住宅建設技術支援に係る応援職員を派遣
仮設住宅建設に係る状況確認、助言・相談、本庁との連絡調整を円滑に行うため、管轄する土木事務所の建築技術職員を丸森町、角田市、大郷町に派遣。
- ・「北海道・東北ブロック下水道災害時支援に関するルール」に基づき、福島県の流域下水道の災害支援のため、宮城県企業局が電気・機械職各1名を派遣。
- ・国が阿武隈川水系内川流域において発生した大規模な土砂災害について、緊急的な砂防工事等に着手

○ 11月1日

- ・大郷町で応急仮設住宅の建設に着手
大郷町からの要請を受け、大郷町中村のB&G海洋センター内において応急仮設住宅45戸（軽量鉄骨平屋建て、39世帯分）の建設に着手。

○ 11月5日

- ・国が権限代行として10月23日から施工していた丸森町内の内川、五福谷川、新川の緊急復旧工事（堤防決壊 3河川18箇所）が完了。

○ 11月8日

- ・堤防が決壊した丸森町の内川、五福谷川、新川の復旧に当たり、堤防決壊に至った要因分析とその結果を踏まえた復旧工法等について学識経験者等から意見を伺う「令和元年台風19号により被災した河川管理施設等の技術検討会」を開催。

○ 11月9日

- ・国が、丸森町の阿武隈川水系内川流域において発生した大規模な土砂災害に対し、緊急的な砂防工事（床固工等）に着手。

○ 11月12日

- ・国が、「公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法」に基づき申請があった公共土木施設を対象に災害査定を開始。（第1次査定 11/12～13 栗原・登米管内の道路災害3件、河川災害2件）
- ・宮城県地域型復興住宅推進協議会（事務局：（一社）宮城県建築士事務所協会）が、丸森町において、住宅の復旧や再建方法、支援制度等の相談に無料で応じる「令和元年台風第19号による被災住宅に関する建築相談会」を開催。（11/12～30の火、水、土曜日）

○ 11月13日

- ・丸森町で応急仮設住宅の建設に着手
丸森町からの要請を受け、伊具高校グラウンド内において応急仮設住宅68戸（平屋建て、67世帯分）の建設に着手。

以上

令和元年台風19号被害に対する出納局の対応状況

1 被害状況の把握

(1) 局所管システム（財務総合，旅費，物品管理，工事管理，電子調達）
被害なし

(2) 県公金取扱金融機関

各金融機関とも県公金の出納に支障はないが，下記4店舗で営業停止となっているほか，各地のATMで使用不能箇所がある（全機関確認済）。

区分	法人	営業停止店舗
指定金融機関	七十七銀行	なし
指定代理金融機関	仙台銀行	なし
収納代理金融機関	51 法人	ゆうちょ銀行 4 郵便局 (角田市：北郷，磐城東根 大和：鶴巢丸森：金山本郷)

※再開時期：11月下旬（4店舗）

2 各部対応への支援

(1) 入札・契約に関する文書通知

現在施工中の工事を中止する場合の事務処理方法等について，関係部局と連名で，通知済。

(2) 指名停止中の業者への対応

被災箇所の調査測量等業務において，業務委託可能な業者確保のため現在指名停止中の建設関連業務に係る登録業者（9者）を随意契約の相手方とすることについて，災害査定が終了する日までに限り承認。

(3) 常時資金（現金）の確保

災害対応に現金が必要となる事態に備えて，会計課で当座の資金として40万円を確保（10月25日（金）対応終了，実績1件）。

3 その他

(1) 10月中に計画していた工事検査65件（中間36件，完成29件）のうち，18件（中間15件，完成3件）の延期，7件（中間7件）の中止を決定。

(2) 建設工事及び関連業務の入札において，建設工事1件，建設関連業務1件について，工事等予定箇所被災のため中止。

(3) 10/16，10/30，11/1 会計指導検査5件を延期

(4) 10/16 工事検査業務講習会（2会場）を延期

(5) 復旧業務等に伴う資金需要増を見込んだ資金計画の策定

※R1.11.15 13時現在

令和元年台風第19号による被害状況等について [令和元年11月15日(金) 13:00現在]

※前回からの変更は下線事項

1 被害及び対応状況

(1) 場内施設被害状況(全施設被害なし)

- 上水道(大崎広域水道事務所, 仙南・仙塩広域水道事務所)
- 工業用水(工業用水道事務所)
- 下水道(中南部下水道事務所, 東部下水道事務所)
- 仙台港国際ビジネスサポートセンター(アクセル)

(2) 場外施設主な被害状況(16箇所, 概算被害額 333百万円)

- 大崎広域水道事務所(6箇所, 概算被害額 221百万円)
 - ・ 幹線流量計・テレメータ室【第5幹線(三本木)】が弁不具合により, 中峰浄水場からの送水を実施していたが, 15日午後2時から通常送水に復旧。
 - ・ 鹿又川水管橋のブロック積擁壁が倒壊。送水に影響なし。
- 仙南・仙塩広域水道事務所(5箇所, 概算被害額 19百万円)
 - ・ 藤田川水管橋(利府町)の左岸橋脚が洗掘されていたが, 復旧済み。
 - ・ 川原子沢水管橋管理用階段が損壊。
- 工業用水道管理事務所
 - ・ 仙台圏工業用水道の熊野堂取水場土砂閉塞で取水不能, 13日午前10時20分から仙塩工業用水道より供給しており, ユーザーには影響なし。(継続中)
- 中南部下水道事務所(5箇所, 概算被害額 93百万円)
 - ・ 吉田川流域下水道の大和・大衡ポンプ場において, 自家発電設備が浸水。水処理に影響なし。
- 東部下水道事務所(0箇所, 概算被害額 0百万円)
 - ・ 北上川下流東部流域下水道の女川第1ポンプ場において浸水に伴いポンプ停止。13日午後6時25分, 非常用発電機の設置により運転再開していたが, 復旧済み。

2 現在の確認状況(施設点検)

- 冠水箇所を含めて, 送水及び水処理機能等については確認済。
- 被災箇所及び概算被害額について精査中。

3 その他

(1) 丸森町への東京都職員の派遣

今年5月に合意した「宮城県と東京都の水道事業の連携について」に基づき, 10月27日(日)より東京都水道局職員3名の派遣を受け飲用水供給のために必要な水質検査を実施していたが, 11月1日(金)に終了。

(2) 福島県流域下水道への企業局職員の派遣

災害支援ルールに基づく福島県北浄化センター復旧支援のため, 10月29日(火)より電気・機械職の計2名を派遣。11月8日(金)より第3次派遣実施。(第3次派遣で終了)

令和元年台風19号に係る被害状況等について (令和元年11月15日(金) 13時現在)

前回報告から変更なし

1 施設被害の状況

区 分	被害施設数	被害状況	臨時休校・休館(日数)
公立小学校	18市町68校 仙台市、白石市、角田市、蔵王町、柴田町、丸森町、塩竈市、名取市、亘理町、利府町、大崎市、栗原市、涌谷町、石巻市、東松島市、登米市、気仙沼市、南三陸町	床上浸水 土砂堆積・流出 法面崩壊 プレハブ倉庫転倒 倒木 窓ガラス破損 フェンス倒壊 地下倉庫水没 等	8市町23校(1日～5日) ※5日間…丸森町全8校 (10/15～18, 10/21) 【10/23から全ての学校が再開】 [避難所開設: 11/15現在] 丸森町立丸森小, 舘矢間小
公立中学校	14市町38校 仙台市、白石市、蔵王町、大河原町、村田町、柴田町、丸森町、塩竈市、利府町、大和町、大崎市、栗原市、石巻市、登米市	法面崩壊 倒木 窓ガラス破損 雨漏りによる漏電 土砂流出 等	6市町8校(1日～4日) ※4日間…丸森中(10/16～18, 10/21) 【10/23から全ての学校が再開】
県立学校	高等学校38校 白石、白石工、村田、柴田農林、角田、伊具、名取、名取北、亘理、仙台向山、仙台南、仙台西、仙台東、仙台三、泉松陵、宮城野、塩釜、多賀城、利府、黒川、富谷、中新田、松山、加美農業、古川工、鹿島台商、小牛田農林、南郷、佐沼、登米総合、迫桜、石巻好文館、石巻北、水産、石巻工、石巻北飯野川、本吉響、気仙沼向洋 特別支援学校3校 角田支援、岩沼高等学園、山元支援	グラウンド冠水 農機具浸水 倒木 農場ビニールハウスのビニール破損 法面崩壊 野球場ネット支柱倒壊 プール法面土砂流出 野球防砂ネット破損 機械室浸水 部室冠水 実習船一部損傷 等	高等学校15校(1日～5日) ※5日間…伊具高(10/15～18, 10/21) 特別支援学校3校(1日～2日) ※2日間…角田支援(10/15～16) 【10/23から全ての学校が再開】
県有施設	13施設 図書館、美術館、自然の家(松島、松島(本館改築工事)、蔵王、志津川)、東北歴史博物館浮島収蔵庫、婦人会館、総合運動公園、サッカー場、第二総合運動場、長沼ボート場、ライフル射撃場	倒木 土砂流出 電源盤損傷 等	8施設(半日～2日) ※2日間…宮城野原公園総合運動場、ライフル射撃場(10/13～14)

※被害状況は継続調査中

2 被害額

○県立学校 1,069,000千円 ○県有施設 5,507千円
○市町村立学校等 458,224千円

3 学校再開の状況

○丸森町立金山小

校舎浸水により、丸森小校舎を使用

○伊具高校

阿武隈急行代替バスの運行時刻に合わせ、始業時間を30分繰下げ

○角田高校

阿武隈急行代替バスの運行時刻に合わせ、始業時間を10分繰下げ

宮 城 県 警 察 本 部

1 宮城県警察本部体制

- 警察本部長以下 134人
- 25警察署 1,343人
- 航空隊ヘリ（まっしま） 1機 4人

2 主な活動

- 角田市、丸森町内等における避難所警戒及び被災者からの要望、相談の受理等
 - ※ 10月19日から丸森町役場に移動交番車1台2人とパトカー1台2人の車両2台4人配置
- 角田市、丸森町内等における警戒警ら活動等
 - ※ 機動警ら隊パトカー2台4人 配置
 - 角田署パトカー 5台10人配置

3 今後の方針

- 被災地住民の安全・安心対策の推進
- 丸森町内における行方不明者の捜索活動の継続
 - ※ パトカー等による阿武隈川流域の捜索